広報 おだわら
№516
発行　小田原市役所　編集　広報課（☎33－1261）〒250 小田原市荻窪300番地
平成元年 10月1日
人口・世帯（9月1日現在）
人口　191,702人（前月比＋204人）
世帯　60,360世帯（前月比＋31世帯）

最高齢者の山崎さんらを
市長がお祝いに訪問
長寿者には座布団の贈呈も

敬老の日に先立ち、九月六日、市長が市内の男女最高齢者と四人のお年寄を訪問し、記念品を贈り長寿を祝福しました。

訪問を受けたのは、市内の最高齢者、山崎ルイさん（百一歳・六部）と男性の最高齢者、岡田庄吉さん（九十八歳・入生田）、女性で二番目に長寿の大森スマさん（百歳・なえれ入生田の奥田ウメさん（百一歳）、男性で二番目に長寿の武藤民次郎さん（九十六歳・曽我原）です。

このほか、市は、早川の谷ひささん（百歳）はか九十六歳以上の方二十五人に寄り引き、九月の敬老の日を中心として、自治会、社会福祉協議会、民生委員協議会などと共に、公民館、婦人団体、子ども会、ボランティア等の関係団体の協力によって、各地区の多彩な敬老行事が開催されました。

市長から花束を渡され大喜びの岡田庄吉さん

特集・市民意識調査結果 4・5面

内田ツヤさんが5人目の百歳に

市では、お年寄りに対する敬愛精神の普及と老人福祉の向上を図るため、多年にわたり社会に貢献された百歳以上の長寿の方に、長寿を祝福して毎年誕生日に祝い金を贈呈しています。

九月一日、市内鴨宮に新生活の門出を迎えられました内田ツヤさんが百歳になり、長寿を祝い金を贈呈しました。

佐藤委員長

市議会9月定例会
補正予算や条例議案などを可決

お堀浄化取水施設工事が行われる早川の現場

市議会九月定例会は、九月十一日から二十八日までの十七日間、会期が開かれました。

十二日には、現職六十三年の市議会議員の定年退職者、固定資産評価審査委員の辞令、教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員の選定、教育委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任、予算、条例議案の提出、専決処分の報告、条例の定正について公害審査会設置等の条例、別会委員に託された内容の審査、閉会中の継続審査となります。

二十三日には、市政全般についての一般質問がおこなわれ、議決の結果は次のとおりです。

◆専決処分の報告（事故賠償）
◎**原案可決されたもの**
◆平成元年度補正予算
○一般会計補正予算
○競輪事業特別会計補正予算
○下水道事業特別会計補正予算
○水道事業会計補正予算
○小田原市水道事業の設置等に関する条例
○小田原市消防団等の報酬等に関する条例
○小田原市消防団等の公務災害補償条例の一部を改正する条例
○小田原市消防団等の退職共済条例の一部を改正する条例
○小田原市消防団等の公務災害補償条例の一部を改正する条例
◆昭和四十九年九月分以後における退職等の年額の改定に関する条例の一部を改正する条例
◆昭和五十一年九月分以後における退職等の年額の改定に関する条例の一部を改正する条例
○小田原市消防団員に係る退職慰労金の給付に関する条例
○小田原市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
○小田原市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
○平成元年度小田原市一般会計補正予算
○平成元年度小田原市国民健康保険事業特別会計補正予算
○平成元年度小田原市老人保健特別会計補正予算
○平成元年度小田原市公共下水道事業特別会計補正予算
○平成元年度小田原市公共下水道事業特別会計補正予算
○平成元年度小田原市公共下水道事業特別会計補正予算
○平成元年度小田原市公共下水道事業特別会計補正予算
◆土地の取得について（総合公園用地）
◎**同意されたもの**
◎**教育委員会委員の任命**について
佐藤民子氏の再任に同意
貝塚敦氏の再任に同意
人権擁護委員の推薦について
田辺秀氏の再任に同意
中山千恵氏の再任に同意
教育委員長に佐藤民子氏を選任
◎**同意されたもの**
◎**人事**
○土木課長に田辺秀氏を任命

青橋が架け替えに
今月末から工事に着手

東海道線を跨ぐ橋梁（愛称・山崎橋）の改修工事が、今月末から、小田原駅の東西連絡道路として利用されている市道の青橋が、架け替えされます。

工事中は、金属車両通行止となる期間は、通行禁止となり、歩行者の通路は確保し、地主が、何かと不便をお掛けします。ですが、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

市教育委員会委員任期満了に伴う委員の選任及び委員長職務代理者の選任を行いました。

この内容案が、また委員長職務代理者に岩田農夫男委員が選任されました。

なお、岩田農夫男委員は、任期は十月一日から、年間です。

佐藤民子を選任

市制50周年記念 入口当てクイズ

〔ヒント〕小田原市の人口の推移

年月日	人口(人)	年月日	人口(人)
昭15.12.20	56,699	昭63.10.1	190,210
20.11.1	64,577	63.11.1	190,330
25.11.1	75,334	63.12.1	190,382
30.10.1	113,099	64.1.1	190,495
35.10.1	124,813	平1.2.1	190,489
40.10.1	143,377	1.3.1	190,587
45.10.1	156,654	1.4.1	190,623
50.10.1	173,519	1.5.1	191,151
55.10.1	177,467	1.6.1	191,375
60.10.1	185,941	1.7.1	191,383
61.10.1	187,352	1.8.1	191,498
62.10.1	188,977	平2.12.20	?

市制50周年記念の人口当てクイズを次の要領で実施します。

◎**応募期間**　平成元年九月一日から十月一日まで。

◎**応募方法**　官製はがきに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入の上、郵送または直接、小田原市役所企画課（〒250 小田原市荻窪300番地　☎33－1261）へ。

◎**問・申し込み先**　市役所企画課

◎**問・合わせ**　市役所企画課

◎**当選者**　抽選で30人を選び、当選者に賞品を贈ります。

◎**賞品**　当選者と賞品は、ケーブルテレビ小田原で放映されるかもしれません。

◎**発表**　当選者と賞品は、ケーブルテレビ小田原で放映されるかもしれません。

◎**問・合わせ**　市役所企画課

政策課　☎33－2544
小田原郵便局郵便課　☎0002

プレゼント

誕生日、または、年齢の数字を足して、100になる人。

例　昭和15年生まれ、現在、満50歳の人。

例　昭和15年生まれ、現在、満50歳の人。

例　昭和15年生まれ、現在、満50歳の

9月の補正予算
独居老人緊急通報事業を拡充

市議会九月定例会で議決された一億二千七百四十四万四千円を、平成元年度補正予算は、一般会計に一億九千九百万円、これとあわせ、会計別の内訳は十八万円、特別会計に三百万円、企業会計に一億二千七百四十二万千円、企業会計十六万八千円となります。

人間のまち
小田原の再生

◎自転駐車場の整備
桐山駅周辺の放置自転車をなくすため、駅の北側に駐車場を設置します。入口とその周辺の自転車駐車場を設置します。

◎緊急通報事業の拡充
独り暮らしのお年寄り等に急時に対応するため施設で、24時間体制で緊急通報事業を大いに展開します。

◎さわやかエアロンサービス事業
従来の老人福祉奉仕員、身体障害者ヘルパー、心身障害児家庭奉仕員の派遣業務を統合し、本人又はその家族が事業の分野を選択して派遣する総合的な事業とします。

◎中央会民館下曽根分館の改修
減築工事を実施します。一週間に三日程度運営されている下曽根分館の屋根を、老朽化した中央会民館の屋根と同じ瓦葺きにします。

◎箱根口駐車場整備
植栽等の整備をします。

◎中央会民館下曽根分館の改修
減築工事を実施します。

文化のまち
小田原の再興

◎歴史的建造物の保存活用事業
市内の歴史的建造物の調査を行います。

◎市街地整備事業
小田原駅東口地区の本格的市街地再開発事業地区の調査を行います。

◎市民会館の改修
老朽化した市民会館の屋根、外壁の改修を行います。

◎市民会館の冷暖房設備の整備
市民会館の冷暖房設備を整備します。

◎市民会館の音響設備の整備
市民会館の音響設備を整備します。

◎市民会館の舞台機構の整備
市民会館の舞台機構を整備します。

◎市民会館の舞台照明の整備
市民会館の舞台照明を整備します。

◎市民会館の舞台音響設備の整備
市民会館の舞台音響設備を整備します。

◎市民会館の舞台幕の整備
市民会館の舞台幕を整備します。

活力のまち
小田原の再建

◎畜産の生産性向上を促進
酪農経営の合理化を促進するため、飼料収穫運搬機の購入に対し助成します。

◎畜産の生産基盤に助成
繁殖用の牛の購入に対し助成します。

◎市内中心商店街の本格的再開発事業
駅周辺の商業地区の再開発事業地区の調査を行います。

◎ふるさとふれあい基金積立
本年度、市民税個人分の一定額を基金として積立てします。

◎ふるさとふれあい基金積立
西湘地区ふれあい基金、神奈川県西部地区ふれあい基金、静岡県東部地区ふれあい基金、足柄地区ふれあい基金、箱根地区ふれあい基金、小田原市文化財保護基金、小田原市文化財保護基金、小田原市文化財保護

幼稚園と保育所

●入園希望を受け付けます

幼稚園の申込みは

十一月末日まで

市内の幼稚園には、来年四月入園希望する幼児を次のとおり募集します。

◆市立幼稚園（保育所なども）

①鴨和小・鴨宮小・高田小・入生田小・小竹小・小田原小・小船小・小八幡小・小学校・学区

②小田原幼稚園　四・五歳児　小田原市・小学校・学区

③作ノ内幼稚園　四・五歳児　作ノ内・小学校・学区

④桜井幼稚園　四・五歳児　桜井・小学校・学区

⑤酒匂幼稚園　四・五歳児　酒匂・学区

⑥蓮正寺幼稚園　四歳児　蓮正寺・学区

⑦根府川幼稚園　四歳児　根府川・学区

◆私立幼稚園

①酒匂幼稚園　酒匂・学区

②蓮正寺幼稚園　蓮正寺・学区

③根府川幼稚園　根府川・学区

④富水幼稚園　富水・東富水小学校・学区

⑤富水東幼稚園　富水・東富水小学校・学区

⑥前羽幼稚園　前羽・学区

⑦小竹幼稚園　小竹・学区

⑧入生田幼稚園　入生田・学区

⑨小八幡幼稚園　小八幡・学区

◆入園条件

①幼児が満三歳の誕生日を過ぎた日から、満五歳の誕生日の前日までの幼児。

②入園を希望する幼児が、保育所などに在園していない幼児。

③幼稚園の通園区域内に居住する幼児。

◆募集人員・通園区域

①市立幼稚園　百八十人・酒匂・蓮正寺・小学校学区

②私立幼稚園　百二十人・富水・東富水小学校・学区

◆提出書類

①幼稚園入園願書（市役所・各幼稚園で配布します）

◆入園願書の受付

①市立幼稚園　願書十一月一日から受付ます。

②私立幼稚園　願書十一月一日から受付ます。

◆入園の決定

①市立幼稚園　市役所で抽選の上、決定します。

②私立幼稚園　園長が選考の上、決定します。

◆入園の通知

①市立幼稚園　十一月十五日までに郵送します。

②私立幼稚園　十一月十五日までに配布します。

◆入園の手続

①市立幼稚園　十一月十五日から十一月二十日までに幼稚園へ提出します。

②私立幼稚園　十一月十五日から十一月二十日までに幼稚園へ提出します。

◆入園の条件

①幼稚園の保育所としての機能を果たすため、入園の条件として、家庭の外で働いていること。

②幼稚園の保育所としての機能を果たすため、入園の条件として、家庭で働いていること。

◆入園申込み

①市立幼稚園　入園申込用紙を幼稚園へ提出します。

②私立幼稚園　入園申込用紙を幼稚園へ提出します。

◆保育所の申込みは

①保育所の保育所としての機能を果たすため、入園の条件として、家庭で働いていること。

②保育所の保育所としての機能を果たすため、入園の条件として、家庭で働いていること。

◆入園申込み

①市役所へ入園申込用紙を提出します。

②私立幼稚園へ入園申込用紙を提出します。

◆提出書類

①入園申込用紙

◆問い合わせ　児童課　☎33

◆問い合わせ　児童課　☎33

◆問い合わせ　児童課　☎33

よきパートナーと実り多い人生を

男女共同社会生涯学習についての市民意識調査結果まとまる

市ではまちづくりの総合計画「おだわら21世紀プラン」に、女性の社会参加と生涯学習の推進と婦人教育の充実等を掲げ諸施策を実施しています。そこで、六月に「男女共同社会に関する市民意識調査」と「生涯学習に関する市民意識調査」をそれぞれ行いました。その結果がまとまりましたので概要をお知らせします。市ではこの調査の内容を参考にして、これから男女共同社会の実現を目指した施策に、また生涯学習の場づくりに役立てていきます。ご協力をいただきましたみなさん、ありがとうございました。

男女共同社会を目指して

◆女性が自立していくための条件について（複数回答）
男女とも約六割が一番大切なものを挙げています。
○女性自身が意欲を持ち、能力の向上を図ること　（男）二〇・一％　（女）五一・〇％
○女性を取り巻く社会通念・しきたりや差別や偏見を改めること　（男）三六・二％　（女）四〇・〇％
○男性の理解と協力を得ること　（男）四〇・〇％　（女）三五・二％
○女性も積極的に社会参加すること　（男）三二・八％　（女）三一・八％
○職場での結婚退職・出産退職の慣行を改めること　（男）二一・七％　（女）二一・七％
○PTA・子ども会等の活動に参加すること　（男）二一・七％　（女）二一・七％
○保育所の保育時間の延長・就学時間の一致　（男）三〇・〇％　（女）三二・〇％
○月京活動　（男）二一・七％　（女）一・五％
○ボランティア活動への参加　（男）二六・一％　（女）五・四％
○日ごろの生活習慣について（複数回答）
男女ともボランティア、趣味、親睦などのコーナーに活動が多くなっています。
その他活動は男性は自治会等の活動が多いようです。

◆女性が職業を続けていくことについての考え方
子育て後の再就職が圧倒的に多い。

◆女性の就労
男女ともスポーツ、趣味、親睦などのコーナーに活動が多くなっています。
その他活動は男性は自治会等の活動が多いようです。

◆日ごろの生活習慣について（複数回答）
男女とも約四〇％の方が多加してみたいと考えています。
反面、約二〇％の方が参加したくないと考えています。
男女とも約四〇％の方が多加してみたいと考えています。
婦人相談、悪質商法相談、消費者の相談、人権相談、悪質商法等受診や相談機会の充実
○保育所、母子家庭児童の相談の利用対策等の充実　（男）二一・二％　（女）二一・二％
○女性の生涯学習機会の充実　（男）二一・二％　（女）二一・五％
○女性の社会参加のための教育の充実　（男）二一・二％　（女）二一・五％

◆婦人教育の推進
現在、本年二月に発足した学識経験者による婦人問題研究会員などが、教育・家庭・健康・福祉、性・社会参加・労働の分野について研究をしています。

◆婦人教育の充実
○婦人のスポーツ活動等の充実
○婦人の学習・教養・家庭・健康・福祉、性・社会参加・労働の課題についての研究

◆婦人相談
○婦人相談・悪質商法相談・消費者相談・人権相談の充実
○婦人相談・悪質商法相談・消費者相談・人権相談の充実

◆婦人の就業
○婦人の就業・職業訓練の充実
○婦人の就業・職業訓練の充実

◆婦人の健康
○婦人の健康・福祉の充実
○婦人の健康・福祉の充実

◆婦人の参加
○婦人の参加・社会参加の充実
○婦人の参加・社会参加の充実

◆婦人の人権
○婦人の人権・人権擁護の充実
○婦人の人権・人権擁護の充実

◆婦人の国際
○婦人の国際・国際交流の充実
○婦人の国際・国際交流の充実

◆婦人の福祉
○婦人の福祉・福祉の充実
○婦人の福祉・福祉の充実

◆婦人の教育
○婦人の教育・学習の充実
○婦人の教育・学習の充実

◆婦人の情報
○婦人の情報・情報の充実
○婦人の情報・情報の充実

◆婦人の行政
○婦人の行政・行政の充実
○婦人の行政・行政の充実

◆婦人の組織
○婦人の組織・組織の充実
○婦人の組織・組織の充実

◆婦人の活動
○婦人の活動・活動の充実
○婦人の活動・活動の充実

◆婦人の交流
○婦人の交流・交流の充実
○婦人の交流・交流

生涯学習の場づくりを目指して

いろいろな活動を通じて仲間づくり

調査の方法・対象

住民基本台帳から「満20歳以上の方」を無作為に抽出し、調査票を郵送して回答をいただく郵送法を行いました。調査票回収率は、六七・九%でした。有効回答数は、女性五六一人、男性四二一四名でした。

市民の自由時間は

◆平日の自由時間

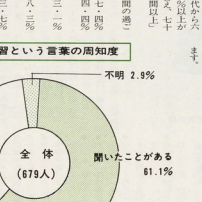
市民が平日に自由に使える時間の過ごし方は、

1. テレビ　四七・一四%
2. 休業　二四・二%
3. 家の周りの仕事　二三・一%
4. 家族との団らん　二一・一%
5. 読書・研究など　一八・二%

の順となっています。

男女別にみても、「テレビ」が位を占めており、男性が五六・九%、女性が四二・四%となっています。

「テレビ」は、年代別でみると、二十代から六十代までの三九・五%と位を占めていま



す。しかしながら七十代では「家の周りの仕事」が四七・七%で、「テレビ」の四七・一%を抜いて第一位となっています。

◆休日の自由時間

休日には、休日の自由時間の保有状況では、全体で二九・五%が「六時間以上」と答えており、男性で五八・三%、女性で三五・一%となっています。

年代別でみると、十代、七十代で「六時間以上」と答えています。

休日の場合も平日同様、

1. テレビ　四七・一%
2. 休業　二七・八%
3. 家の周りの仕事　二四・二%
4. 家族との団らん　二三・二%
5. 家族とのだらく　二三・二%
6. 家の周りの清掃　二二・六%

の順となっています。

「生涯学習」の意味

「生涯学習」という言葉を聞いたことがあるかどうかを聞いてみました。

「聞いたことがある」と答えた方に、「生涯学習」の意味を聞いてみました。

◆生涯学習の意味

「生涯学習」の意味については、

1. 教養・知識の充実　一五・一%
2. 趣味・娯楽に使う　一四・七%
3. 仕事に役立つ　一三・一%
4. 高齢化社会に備える　一一・八%
5. 家族教育に関する　一一・五%
6. スポーツ・レクリエーション　一〇・九%
7. 病気や健康に関する　一〇・八%

の順となっています。

年代別では、二十代から三十代は、教養・知識・趣味・娯楽に関する答えが三一・四%と第一位となっています。

四十代から五十代は、仕事に役立つ答えが三一・四%と第一位となっています。

六十代では、高齢化に備える答えが三一・五%と第一位となっています。

七十代では、家族教育に関する答えが三一・五%と第一位となっています。

◆どんな時間帯か

「どんな時間帯ならば参加できるか」では、

1. 平日の午前　二四・六%
2. 平日の午後　二一・一%
3. 平日の夜間　一一・一%
4. 土曜日の午後　一一・一%
5. 日曜日の午後　一一・一%

となっています。

男性では、「土曜日の午後」が二五・六%、女性は「平日の午後」で二九・九%となっています。

市民の自由時間は

◆平日の自由時間

市民が平日に自由に使える時間の過ごし方は、

1. テレビ　四七・一四%
2. 休業　二四・二%
3. 家の周りの仕事　二三・一%
4. 家族との団らん　二一・一%
5. 読書・研究など　一八・二%

の順となっています。

男女別にみても、「テレビ」が位を占めており、男性が五六・九%、女性が四二・四%となっています。

「テレビ」は、年代別でみると、二十代から六十代までの三九・五%と位を占めています。

「生涯学習」に関する市民意識調査」で、「週休二日制の普及等により自由時間が増大してきた今日、市民の皆さんが、これをどのように過ごしているか、また現在生涯学習としてどんな学習活動をしているか、学習活動の場、施設整備に対する意見などについて調査しました。

◆休日の自由時間

休日には、休日の自由時間の保有状況では、全体で二九・五%が「六時間以上」と答えており、男性で五八・三%、女性で三五・一%となっています。

年代別でみると、十代、七十代で「六時間以上」と答えています。

休日の場合も平日同様、

1. テレビ　四七・一%
2. 休業　二七・八%
3. 家の周りの仕事　二四・二%
4. 家族との団らん　二三・二%
5. 家族とのだらく　二三・二%
6. 家の周りの清掃　二二・六%

の順となっています。

「生涯学習」の意味

「生涯学習」という言葉を聞いたことがあるかどうかを聞いてみました。

「聞いたことがある」と答えた方に、「生涯学習」の意味を聞いてみました。

◆生涯学習の意味

「生涯学習」の意味については、

1. 教養・知識の充実　一五・一%
2. 趣味・娯楽に使う　一四・七%
3. 仕事に役立つ　一三・一%
4. 高齢化社会に備える　一一・八%
5. 家族教育に関する　一一・五%
6. スポーツ・レクリエーション　一〇・九%
7. 病気や健康に関する　一〇・八%

の順となっています。

年代別では、二十代から三十代は、教養・知識・趣味・娯楽に関する答えが三一・四%と第一位となっています。

四十代から五十代は、仕事に役立つ答えが三一・四%と第一位となっています。

六十代では、高齢化に備える答えが三一・五%と第一位となっています。

七十代では、家族教育に関する答えが三一・五%と第一位となっています。

◆どんな時間帯か

「どんな時間帯ならば参加できるか」では、

1. 平日の午前　二四・六%
2. 平日の午後　二一・一%
3. 平日の夜間　一一・一%
4. 土曜日の午後　一一・一%
5. 日曜日の午後　一一・一%

となっています。

男性では、「土曜日の午後」が二五・六%、女性は「平日の午後」で二九・九%となっています。

生涯学習

◆生涯学習とは

いま、生涯学習という言葉が、盛んに使われています。この「生涯学習」という言葉を聞いたことがある方は、三二・七%ないし、聞いたことがない方は、六一・二%となっています。

年代別にみると、三十代から四十代までは、スポーツや学習施設の設備、を代表とする答えが三一・四%、七十代は、高齢化に備える答えが三一・五%と第一位となっています。

◆学習・講座への参加状況

市では、様々な種の学習・講座を開催しています。市に住んでいるものだけでなく、カルチャーセンター等も含めて、「この一年の間に学級・講座に参加したことがあるかどうか」を質問しました。

その結果、全体の二五・五%が参加したことがある答えています。

男女別でみると、男性二四・九%、女性三二・三%が参加しています。

◆参加の動機・目的は

「参加したことがある」と答えた方に百七十人でしたが、その動機と目的は次のとおりでした。

1. 趣味や生きがいのため　四四・二%
2. 健康の維持・体力づくり　二七・一%
3. 教養を高めるため　二七・一%
4. 老後を豊かにするため　二二・一%
5. 社会性を身に付けるため　二一・一%
6. 仲間づくりのため　一八・二%

の順となっています。

男性は、「教養を高めるため」が第一位となっています。

講座・学級への参加状況

◆参加したことがある内容は

参加した講座の内容については、

1. 趣味・娯楽に関する　一五・一%
2. 病気や健康に関する　一一・八%
3. 高齢化社会に関する　一一・八%

の順となっています。

◆参加した講座の内容は

参加した講座の内容については、

1. 趣味・娯楽に関する　一五・一%
2. 病気や健康に関する　一一・八%
3. 高齢化社会に関する　一一・八%

の順となっています。

◆どんな時間帯か

「どんな時間帯ならば参加できるか」では、

1. 平日の午前　二四・六%
2. 平日の午後　二一・一%
3. 平日の夜間　一一・一%
4. 土曜日の午後　一一・一%
5. 日曜日の午後　一一・一%

となっています。

男性では、「土曜日の午後」が二五・六%、女性は「平日の午後」で二九・九%となっています。

施設の整備

◆施設整備について

市の今後の生涯学習施設整備についての意見をうかがったところ、

1. 身近にある公民館　二四・六%
2. 本格的な教養講座のコンサートホール　九・九%
3. 身近に利用できる図書館　一九・一%
4. 野外施設・スポーツ・レクリエーション等　一九・一%
5. 体育館等屋内スポーツ施設　一九・一%
6. 生涯学習情報センター　二四・一%

の順となっています。

現在、一月に発足した学識経験者による生涯学習研究委員会が、学習施設の整備・生涯学習の実践を研究しつつ研究しています。

今回の意識調査の結果について、委員会の研究資料として活用するとともに、生涯学習の結果に反映させたいと考えています。

教育係☎31-1711へお問い合わせください。

高齢者対策

今回、委員の研究資料として活用するとともに、婦人関連施策に反映させたいと考えています。

詳しくは、社会教育課婦人係☎3712へお問い合わせください。

◆寝たきり老人・身体の不由な方を優先する場の不足

上位は次のとおりです。

1. 仲間作りのためのクラブ活動

担当係☎3712へお問い合わせください。

高齢者対策

今回、委員の研究資料として活用するとともに、婦人関連施策に反映させたいと考えています。

詳しくは、社会教育課婦人係☎3712へお問い合わせください。

婦人関連の内容

◆参加した講座の内容は

参加した講座の内容については、

1. 趣味・娯楽に関する　一五・一%
2. 病気や健康に関する　一一・八%
3. 高齢化社会に関する　一一・八%

の順となっています。

◆参加した講座の内容は

参加した講座の内容については、

1. 趣味・娯楽に関する　一五・一%
2. 病気や健康に関する　一一・八%
3. 高齢化社会に関する　一一・八%

の順となっています。

◆どんな時間帯か

「どんな時間帯ならば参加できるか」では、

1. 平日の午前　二四・六%
2. 平日の午後　二一・一%
3. 平日の夜間　一一・一%
4. 土曜日の午後　一一・一%
5. 日曜日の午後　一一・一%

となっています。

男性では、「土曜日の午後」が二五・六%、女性は「平日の午後」で二九・九%となっています。

婦人関連の内容

◆参加した講座の内容は

参加した講座の内容については、

1. 趣味・娯楽に関する　一五・一%
2. 病気や健康に関する　一一・八%
3. 高齢化社会に関する　一一・八%

の順となっています。

◆参加した講座の内容は

参加した講座の内容については、

1. 趣味・娯楽に関する　一五・一%
2. 病気や健康に関する　一一・八%
3. 高齢化社会に関する　一一・八%

の順となっています。

◆どんな時間帯か

「どんな時間帯ならば参加できるか」では、

1. 平日の午前　二四・六%
2. 平日の午後　二一・一%
3. 平日の夜間　一一・一%
4. 土曜日の午後　一一・一%
5. 日曜日の午後　一一・一%

となっています。

男性では、「土曜日の午後」が二五・六%、女性は「平日の午後」で二九・九%となっています。

男女雇用機会均等法

新かながわ女性プラン

おだわら21世紀プラン

女子差別撤廃条約

施設の整備

◆施設整備について

市の今後の生涯学習施設整備についての意見をうかがったところ、

1. 身近にある公民館　二四・六%
2. 本格的な教養講座のコンサートホール　九・九%
3. 身近に利用できる図書館　一九・一%
4. 野外施設・スポーツ・レクリエーション等　一九・一%
5. 体育館等屋内スポーツ施設　一九・一%
6. 生涯学習情報センター　二四・一%

の順となっています。

現在、一月に発足した学識経験者による生涯学習研究委員会が、学習施設の整備・生涯学習の実践を研究しつつ研究しています。

今回の意識調査の結果について、委員会の研究資料として活用するとともに、生涯学習の結果に反映させたいと考えています。

教育係☎31-1711へお問い合わせください。

伝言板

無料調停相談で何でも相談を

小田原区事・家裁調停協会では、無料調停相談会を次のとおり開催します。調停委員が方々誠士の相談を受け、解決に向けていくことのある方は、ご相談ください。

相談会場内容の例

1. 家事　金銭の貸し借り・家賃・地代・交通事故もめごとや争い・遺産相続についての問題など。

日時・1時・10月25日(水)午後1時・4時

場所・所沢市役所会議室

問い合わせ・小田原区事・家事調停協会☎0465-23-1818

ご存じですか 検察審査会

検察官の職権に反意を反映させるため、検察審査会制度が設けられています。

交通事故、窃盗、詐欺、横領、暴行などの犯罪の被害者や、告訴・告発した人が、検察官の不起訴処分に不服があるとき、検察審査会に申し立てができます。

検察審査会は、有権者の中からくじで11人が選ばれます。もし、あなたが検察審査員に選ばれたときは、法律により、横浜地方裁判所小田原支部内小田原地区検察審査会事務局☎0465-23-6868へ問い合わせください。

戦没者遺族のための特別弔意金を

昭和60年4月1日から半成元年3月31日までに、公務扶助料、遺族年金等を受給していた遺族(戦没者などの妻、父母等)が失権した場合に、その方の戦没者などに対する特別弔意金の受給を、遺族に対する特別弔意金の受給を、遺族に対する特別弔意金の受給を、遺族に

松永記念館 秋の特別展

10月21日～11月5日 仏教美術優品展

郷土文化館では仏像彫刻の優品を展示します。

今回は、南村在住の田福一郎・故人で、美術家氏の父子二代にわたって収集された仏像・美術品コレクションによる（仏教美術優品）です。

◆期　間　平成元年10月21日（土）～11月5日（日）※月曜休

◆時　間　午前九時～午後五時（入場は四時まで）

◆交　通　相模線山北駅下車徒歩十分

◆内　容　仏像、仏画、法都帳、経典、巻子、仏具、法華経、観音菩薩立像（新羅伝来）、五秘密菩薩坐像（飛鳥）、秘密思惟菩薩半像（飛鳥）、国指定重要文化財（鎌倉）、国指定重要文化財（鎌倉）、銅大頭

◆場　所　郷土文化館では仏像以外に徒歩十分の場所にある「松永記念館」において、恒例の別展を開催します。

今回は、南村在住の田福一郎・故人で、美術家氏の父子二代にわたって収集された仏画・仏具・法華経・巻子等の優品を展示します。

◆期　間　十月一日（土）～十一月五日（日）※月曜休

◆時　間　午前九時～午後五時（入場は四時まで）

◆観音菩薩立像（新羅伝来）

◆五秘密菩薩坐像（飛鳥）

◆秘密思惟菩薩半像（飛鳥）

◆国指定重要文化財（鎌倉）

◆交　通　相模線山北駅下車徒歩十分

◆問合せ　郷土文化館　☎1377

金銅観音菩薩立像

教養講座に参加しよう

佐久間彰氏（宗教人類学）

◆内　容　「鬼と仏と人間」

◆対　象　中学生以上一般の方

◆定　員　五十人

◆受講料　無料

◆申し込み　十月十日から

◆問合せ　郷土文化館

第36回 市民文化祭にお出掛けを 多彩な行事が目白押し

市民文化祭が十月中旬から十一月中旬にかけて開催されます。今年の文化祭の行事は次の通りです。

◆**開催期間**　十月九日（土）～十一月中旬まで

◆**開催場所**　中央公民館、文化会館、中央小学校、山北小学校、中央公民館分館、中央公民館大会議室

◆**受付開始**　十月一日（土）午後五時

◆**問合せ**　郷土文化館

◎美術展

◆**期　間**　十月九日（土）～十一月三日（土）

◆**時　間**　午前九時～午後五時

◆**場　所**　中央公民館大会議室

◆**内　容**　中央公民館大会議室の展示作品

◆**問合せ**　中央公民館

◎文化講演

◆**期　間**　十月十一日（日）

◆**時　間**　午前九時～午後五時

◆**場　所**　市民会館大ホール

◆**内　容**　市民会館大ホールでの講演

◆**問合せ**　市民会館

◎市民芸術祭

◆**期　間**　十月十一日（日）

◆**時　間**　午前九時～午後五時

◆**場　所**　市民会館大ホール

◆**内　容**　市民会館大ホールでの舞台発表

◆**問合せ**　市民会館

◎市民芸術祭

◆**期　間**　十月十一日（日）～十二

体育の日 スポーツ施設を無料で解放

十月十日の体育の日に、スポーツ施設を無料で開放します。開放するのは、陸上競技場、城山陸上競技場、スポーツ会館です。

（城山陸上競技場）
記録の測定等は行いませんが自由に利用してください。
利用するとき掲示する注意事項を必ず守ってください。

●注意　普段テニスができない方や初心者を中心に楽しんでもらうようこの予定です。ラケット等位ですが、ラケット用意してきてください。

（城山陸上競技場）
●初心者指導　午前10時から午後四時まで。
●テニス　午前10時から午後四時まで。
●卓球　午前10時から午後四時まで。
●バドミントン　午前10時から午後四時まで。
●ソフトボール　午前10時から午後四時まで。
●ゲートボール　午前10時から午後四時まで。
●ジョギング　午前10時から午後四時まで。

（スポーツ会館）
●卓球、ラケット、ボールシャトルは無料で貸しています。トレーニング室は中学生以上の方に利用できます。
●トレーニング室が利用できます。
●ヨガ　ラケット、ボール、シャトルは無料で貸しています。トレーニング室は中学生以上の方に利用できます。
●トレーニング室が利用できます。運動のできる服装、体育館シューズを用意してください。
●問い合わせ　体育課☎33-1733

城山陸上競技場
スポーツ会館

市少年水泳大会の成績

大会新記録が続出

第二十回小田原少年水泳大会が八月十日に開催され、市内外の小学校等に在住、在学の六年生男女百十人が、三十六種目にわたり熱戦を繰り広げました。

◆大会記録（大会新のみ）
◆四・五年の部男子
○50メートル　クロール　伊藤雅（足柄）35秒4　杉本唐博（東富水）36秒5
○50メートル　背泳ぎ　伊藤雅（足柄）35秒4　杉本唐博（東富水）36秒5
○50メートル　平泳ぎ　鈴木雅（足柄）41秒0
（東富水）41秒0
○50メートル　自由形　杉本唐博（東富水）35秒6
○100メートル　自由形　杉本唐博（東富水）1分32秒2（大会タイ）
○100メートル　背泳ぎ　御手洗真（足柄）1分26秒8
○200メートル　リレー　神奈川SS（伊藤、岩堀、杉本、高橋）2分19秒5
○200メートル　メドレーリレー　神奈川SS（前出）2分39秒0
◆六年の部女子
○50メートル　クロール　佐藤（足柄）35秒4
○50メートル　背泳ぎ　佐藤（足柄）39秒6
○50メートル　平泳ぎ　鈴木（足柄）39秒6
○50メートル　バタフライ　佐藤（足柄）35秒4
○100メートル　自由形　佐藤（足柄）1分26秒8
○100メートル　背泳ぎ　佐藤（足柄）1分19秒5
○200メートル　メドレーリレー　足柄（佐藤、鈴木、佐藤、鈴木）2分39秒0
◆五・六年の部男子
○50メートル　クロール　高橋（足柄）35秒4
○50メートル　背泳ぎ　杉本（東富水）36秒5
○50メートル　バタフライ　杉本（東富水）36秒5

第二十回小田原少年水泳大会の成績

文字くん（城北）が表彰を

小田原近郊中学校水泳大会の成績

第二十九回小田原近郊中学校水泳競技大会並びに神奈川県水泳競技大会小田原地区予選大会が、八月十二日に市内プールで開催され、市内外の中学校等に在学の三百人が、三十二校百五人が参加して二十四種目を競い、熱戦を繰り広げました。

◆大会記録（大会新のみ）
○100メートル　自由形　佐藤（足柄）1分18秒6
○400メートル　個人メドレー　佐藤（足柄）6分39秒
◆学男個人レース
○男子個人メドレー　伊藤（足柄）2分56秒5
◆学男個人レース
○女子個人メドレー　小田原（東富水）

健康コーナー

市民健康課 ☎8838
指導課 ☎33-1883
※健康カレンダーも覧ください。

がん検診

集団検診（電話申込制）
①乳がん（女性）定員 300名 ②子宮がん（女性）定員 1,500名 ③肺がん（40歳以上）定員 2,000名 ④大腸がん（40歳以上）定員 2,000名 ⑤胃がん（40歳以上）定員 2,000名 ⑥結核検診（40歳以上）定員 2,000名 ⑦基本健康診査（40歳以上）定員 2,000名
①②③④⑤⑥⑦共通 ▽申込 9月18日（月）から10月30日（月）まで ▽検診日 11月1日（日）から11月30日（木）まで ▽検診場所 市内医療機関 ▽検診料 ①1,100円 ②1,100円 ③400円 ④400円 ⑤400円 ⑥400円 ⑦2,100円 ▽申込・問合せ 健康課

個別検診
テーパー（結核検査）（自日せき・シフ）
▽検診日 11月1日（日）から11月30日（木）まで ▽検診場所 市内医療機関 ▽検診料 1,000円 ▽申込・問合せ 健康課

予防接種

集団接種（電話申込制）
①乳がん（女性）定員 300名 ②子宮がん（女性）定員 1,500名 ③肺がん（40歳以上）定員 2,000名 ④大腸がん（40歳以上）定員 2,000名 ⑤胃がん（40歳以上）定員 2,000名 ⑥結核検診（40歳以上）定員 2,000名 ⑦基本健康診査（40歳以上）定員 2,000名
①②③④⑤⑥⑦共通 ▽申込 9月18日（月）から10月30日（月）まで ▽検診日 11月1日（日）から11月30日（木）まで ▽検診場所 市内医療機関 ▽検診料 ①1,100円 ②1,100円 ③400円 ④400円 ⑤400円 ⑥400円 ⑦2,100円 ▽申込・問合せ 健康課

乳幼児診査

〈3か月児・3歳児健康診査〉

【持参する物】母子健康手帳と別冊、別冊の診査票に必要事項を記入。【担当】保健所保健予防課☎22－3135

	月・日	受付時間・会場	対象児
3か月児	10月19日(木)	午後1時～2時 保健所2階 ※3歳児健診で保検査実施	元年6月16日～23日生まれ
	10月26日(木)		元年6月24日～30日生まれ
	11月2日(木)		元年7月1日～9日生まれ
	11月9日(木)		元年7月10日～15日生まれ
			元年6月生まれの未受診児
	10月24日(火)		元年9月21日～30日生まれ
3歳児	11月7日(火)		元年10月1日～10日生まれ
	11月14日(火)		元年10月11日～20日生まれ
			61年9月生まれの未受診児

〈7か月児健康相談〉

【持参する物】母子健康手帳と別冊 【担当】指導係
※集団指導を行いますので、第1子の養育者及び希望者は午前9時20分までにお集まりください。

月・日	受付時間・会場	対象者
10月9日(月)	午前9時20分～10時20分 保健センター	元年2月16日～23日生まれ
10月12日(木)		元年2月24日～28日生まれ
11月2日(木)		元年3月1日～9日生まれ
11月6日(月)		元年3月10日～15日生まれ
		元年2月生まれの未受診児
11月9日(木)		元年3月16日～23日生まれ
11月13日(月)		元年3月24日～31日生まれ

〈1歳6か月児健康診査・歯科健康診査〉

【持参するもの】母子健康手帳と別冊 【担当】指導係
※集団指導を行いますので、第1子の養育者及び希望者は午後1時までにお集まりください。

月・日	受付時間・会場	対象者
10月16日(月)	午後1時～2時 保健センター	63年3月16日～23日生まれ
10月20日(金)		63年3月24日～31日生まれ
		63年2月生まれの未受診児
11月1日(水)		63年4月1日～9日生まれ
11月7日(火)		63年4月10日～15日生まれ
11月14日(火)		63年4月16日～23日生まれ
11月17日(金)		63年4月24日～30日生まれ
		63年3月生まれの未受診児

市民会館 もよおし

☎27－1146

（大ホール）☎市有料

11月
1 日 市民文化祭参加・小田原ユイルバーモニー交響楽団第60定期演奏会（18時30分受付 21時）
2 日 ハイ・ハイ・ハイ（18時30分受付 21時）
5 日 市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
12 日 第1回小田原成人の日なつまつり（9時30分 17時）
19 日 第1回小田原さかなまつり（9時30分 17時）
26 日 第1回小田原ラーメンまつり（9時30分 17時）

10月
21 日 市民文化祭参加・小田原ユイルバーモニー交響楽団第60定期演奏会（18時30分受付 21時）
22 日 ハイ・ハイ・ハイ（18時30分受付 21時）
28 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加・劇団こうもり公演「お座敷37回公演」ちびっこ劇場37回公演（28日18時30分受付 29日13時・16時）
29 日 市民文化祭参加・小田原市民文化祭参加・劇団こうもり公演「お座敷37回公演」ちびっこ劇場37回公演（28日18時30分受付 29日13時・16時）

11月
1 日 小田原スキー協会・スキー映画上映会のタベ（18時30分受付 21時30分）
2 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
4 日 市民文化祭参加・小田原市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
5 日 市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
11 日 第1回小田原さかなまつり（9時～17時）
12 日 第1回小田原成人の日なつまつり（9時～17時）
19 日 第1回小田原ラーメンまつり（9時～17時）
26 日 第1回小田原成人の日なつまつり（9時～17時）

（小ホール）☎市有料

10月
1 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
2 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
3 日 第3回青少年・青年の集い（9時30分～17時）
4 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
5 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
7 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
8 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
9 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
10 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
11 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
12 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
14 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
15 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
16 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
17 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
18 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
19 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
20 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
21 日 市民文化祭参加・小田原ユイルバーモニー交響楽団第60定期演奏会（18時30分受付 21時）
22 日 ハイ・ハイ・ハイ（18時30分受付 21時）
26 日 市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
27 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
28 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
29 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
30 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
31 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）

（中央ホール）☎53－5300

10月
1 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
2 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
3 日 第3回青少年・青年の集い（9時30分～17時）
4 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
5 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
7 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
8 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
9 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
10 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
11 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
12 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
14 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
15 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
16 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
17 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
18 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
19 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
20 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
21 日 市民文化祭参加・小田原ユイルバーモニー交響楽団第60定期演奏会（18時30分受付 21時）
22 日 ハイ・ハイ・ハイ（18時30分受付 21時）
26 日 市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
27 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
28 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
29 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
30 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）
31 日 市民文化祭参加・第22回小田原市民演劇祭参加（18時30分受付 21時）

（展示室）☎26－2611

10月
1 日 さがら山歌会・秋の山歌会（18時～17時）
2 日 さがら山歌会・秋の山歌会（18時～17時）
3 日 第3回青少年・青年の集い（9時30分～17時）
4 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
5 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
7 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
8 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
9 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
10 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
11 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
12 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
14 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
15 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
16 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
17 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
18 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
19 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
20 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
21 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
22 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
26 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
27 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
28 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
29 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
30 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）
31 日 小田原市民文化祭参加・小田原市民合唱団第37回定期演奏会（14時30分受付 17時）

今月の市民相談

☎相談はすべて無料ですのお電話番号にお掛けください。

相談名	とき
一般相談	休日を除く毎日 9時～16時（土曜12時）
法律相談（予約制）	毎月2・4・5日 13時30分～15時30分
法律相談（予約制）	毎月1・3・5日 13時～16時
税務相談	毎月2日 9時～16時
保健相談	毎月2日 13時～16時
母子相談	毎月2日 13時～16時
人権相談	毎月2日 13時～16時
相談員相談	毎月2日 13時～16時
相談員相談	毎月2日 13時～16時
相談員